



BeingCollaboration

～島根県帳票入力 マニュアル～

Always, be your side.
BeingCollaboration.



株式会社ビーイング サポートセンター

TEL : 059-221-0815

受付時間 : 9:00～18:00 (土日祝祭日を除く)

E-mail : info-collabo@beingcorp.co.jp

■目次■

1. 工事打合簿（様式第 52 号）	3
1.1.発議	3
■承認順序	4
■ワークフロー情報の入力	5
■発議	5
1.2.受理	6
■承認	6
1.3.提出処理簿への反映	7
1.4.電子納品への反映	8
2.計画工程表兼工事履行報告書（様式第 27 号）	9
2.1.発議	9
■承認順序	11
■ワークフロー情報の入力	12
■ページ設定	12
■発議	13
2.2.受理	13
■承認	13
2.3.電子納品への反映	14
3. 帳票の承認順序を設定する	15
3.1.帳票の承認順序を設定する	15
■基本承認順序設定を利用し承認順序を設定する場合	16
■既に発議・決裁した帳票を利用し承認順序を設定する場合	17
■テンプレートを利用し承認順序を設定する場合	18
■新規に承認順序を設定する場合	19
3.2.帳票の押印欄部分を設定する	20
■基本承認順序設定を利用し押印欄を設定する場合	21
■既に発議・決裁した帳票を利用し押印欄を設定する場合	22
■テンプレートを利用し押印欄を設定する場合	23
■新規に押印欄を設定する場合	24
●押印欄にユーザを設定する	25

1. 工事打合簿（様式第 52 号）

1.1. 発議

工事打合簿（様式第 52 号）を発議します。発議者は以下の箇所に入力します。

帳票情報		平成のみの表記に切替え		プレビュー		承認順序設定		一時保存	
発議者氏名		鈴木 太郎		発議年月日		令和 ▾		年 ▾ 月 ▾ 日	
発議事項		☐ 指示 ☐ 協議 ☐ 通知 ☐ 承諾 ☐ 提出 ☐ 報告 ☐ その他 ()							
工事名		〇〇工事		受注者		ビーイング			
(内容)		発議事項は必ずどれかを選択してください。							
		発議者が発注者の場合、発注者欄が入力可能となり、受注者欄は入力不可となります。							
		添付図 葉 その他添付図書							
発注者		上記について ☐ 指示 ☐ 承諾 ☐ 協議 ☐ 通知 ☐ 受理します。 ☐ 確認した。 ☐ その他 ()							
		令和 ▾ 年 ▾ 月 ▾ 日							
受注者		上記について ☐ 承諾 ☐ 協議 ☐ 提出 ☐ 報告します。 ☐ その他 ()							
		令和 ▾ 年 ▾ 月 ▾ 日							
条件		発議者が受注者の場合、受注者欄が入力可能となり、発注者欄は入力不可となります。							

※1 段階確認の場合は、(種別・細別・確認項目・確認日)等を内容欄等に記載する。

※2 材料確認の場合は、(材料名・品質規格・単位・数量)等を内容欄等に記載する。

下記は発議時に自動で反映されます。

入力項目名	自動反映内容
発議者氏名	・ログインユーザの氏名。
工事名	・案件で最後に発議された島根県帳票での入力値。 ・まだ案件で帳票が発議されていない、または最後に発議された帳票の入力値が空の場合は、案件情報の「案件名」。
受注者	・案件で最後に発議された島根県帳票での入力値。 ・まだ案件で帳票が発議されていない、または最後に発議された帳票の入力値が空の場合は、案件情報の「受注者」。 上記が未設定の場合は、発議者の所属企業名。

■ 承認順序

承認順序は発議時に下記のように初期設定されます。

1.「案件管理」にて基本承認順序設定がされている場合

→**優先順位の高い基本承認順序設定**が初期設定されます。

参照：帳票ワークフロー導入マニュアル 4.基本承認順序設定

2.基本承認順序が設定されていないが、既に帳票を発議したことがある場合

→**最後に発議した帳票の承認順序**が初期設定されます。

3.基本承認順序が設定されておらず、帳票を発議したことも無い場合

→下記より該当するものが初期設定されます。

<受注者発議用>

帳票ワークフロー説明	承認順序
ログインユーザが現場代理人	現場代理人 -> 監督員
ログインユーザが主任(監理)技術者	主任(監理)技術者 -> 監督員
発注者全員にワークフローを回す (ログインユーザが現場代理人)	現場代理人 -> 現場技術員 -> 監督員 -> 主任監督員 -> 総括監督員
発注者全員にワークフローを回す (ログインユーザが主任(監理)技術者)	主任(監理)技術者 -> 現場技術員 -> 監督員 -> 主任監督員 -> 総括監督員

<発注者発議用>

帳票ワークフロー説明	承認順序
現場代理人までワークフローを回す (ログインユーザが監督員)	監督員 -> 主任監督員 -> 総括監督員 -> 現場技術員 -> 現場代理人
主任（監理）技術者までワークフローを回す (ログインユーザが監督員)	監督員 -> 主任監督員 -> 総括監督員 -> 現場技術員 -> 主任(監理)技術者

変更方法については「[3.1. 帳票の承認順序を設定する](#)」を参照してください。

■ ワークフロー情報の入力

発議者はワークフロー情報の入力が必要です。

参照：帳票ワークフロー-基本操作マニュアル 1.帳票ワークフローを発議する

■ 発議

帳票の入力可能な項目、ワークフロー情報、添付ファイルの入力が終わりましたら、発議ボタンを押して帳票を発議します。

帳票情報	発議	キャンセル
	プレビュー	承認順序設定 一時保存

1.2.受理

受理する場合は、以下の箇所に入力します。

帳票情報

承認

差戻し

否決

キャンセル

プレビュー

承認順序設定

合議

工事打合簿

発議者氏名	鈴木 太郎	発議年月日	令和3年2月10日
発議事項	☐ 指示 ☒ 協議 ☐ 通知 ☐ 承諾 ☐ 提出 ☐ 報告 ☐ その他 ()		
工事名	〇〇工事	受注者	ビーイング

(内容)
矢板の打ち込み不能について

矢板について、設計図書の深度に達する前に、矢板が打ち込み不能になり、対策工を添付の通り施工したく、土木工事共通仕様書 第3編 2-3-4 5項に基づき協議します。

添付図 業、その他添付図書

発注者
処理
受注者
回答
条件

上記について ☐指示 ☐承諾 ☐協議 ☐通知 ☐受理します。 ☐確認した。 ☐その他 ()

令和

▼

 年 月 日

上記について ☐承諾 ☒協議 ☐提出 ☐報告します。 ☐その他 ()

令和3年2月10日

発注者が発議した場合、
受注者が入力可能となります。

受注者が発議した場合、
発注者が入力可能となります。

※1 段階確認の場合は、(種別・細別・確認項目・確認日)等を内容欄等に記載する。
※2 材料確認の場合は、(材料名・品質規格・単位・数量)等を内容欄等に記載する。

■承認

「承認」する場合は帳票の入力可能な項目、添付ファイルを入力し「承認」ボタンを押してください。
その他「差戻し」「否決」「合議依頼」を行う場合は下記を参照してください。

参照：帳票ワークフロー-基本操作マニュアル 4.依頼された帳票を決裁する

帳票情報

承認

差戻し

否決

キャンセル

プレビュー

承認順序設定

合議

添付ファイル1件

6 / 26

1.3.提出処理簿への反映

提出処理簿を出力する場合は下記を参照してください。

参照：帳票ワークフロー-基本操作マニュアル 13.Excel 出力する

No.1

工事打合せ簿(提出・報告・通知・届出)

工事名:平成30年度〇〇工事

NO	発議者		項目					受注者[株式会社ビーイング建設]				発注者					
	受注者	発注者	指示	協議	承認	提出	報告	通知	届出	資料提出者氏名	処理・回答 年月日	内 容			処理・回答 年月日	処理・回答内容	監督職員名
												資料名	内容	処理内容			
1	○			○						最上 健也	H30.07.23		【添付書類】1 第1回	処理内容の確認。	H30.07.24	承認しました。	藤井 真
2																	
3																	
4																	
5																	
6																	
7																	
8																	
9																	
10																	
11																	
12																	
13																	
14																	
15																	
16																	
17																	
18																	
19																	
20																	

※ ① この提出処理簿をもって、提出が行われたものとする。
② 提出処理簿の提出は、必要に応じて提出するものとする。
③ 資料提出者氏名については、現場代理人又は監理(主任)技術者名を記入する。

提出処理簿では帳票の入力内容が下記のように反映されます。

- ・発議者…発議したユーザに応じて記入
- ・項目…発議時に選択した「発議事項」に応じて記入
- ・受注者
 - ・資料提出者氏名…受注者が発議した場合は、発議者名
発注者が発議した場合は、最初に受理した受注者名
 - ・処理回答年月日…「処理・回答-受注者」部分に入力した年月日
 - ・資料名…空白
 - ・内容…「（内容）」部分に入力した内容
 - ・処理内容…「処理・回答-受注者」その他に入力した内容
- ・発注者
 - ・処理・回答年月日…「処理・回答-発注者」部分に入力した年月日
 - ・処理・回答内容…「処理・回答-発注者」その他に入力した内容
 - ・監督職員名…受注者が発議した場合は、最初に受理した発注者名
発注者が発議した場合は、発議者名

1.4.電子納品への反映

工事打合簿（様式第 52 号）を最終承認すると、発議内容を反映した電子納品の打合せ簿が自動的に登録されます。

打合せ簿の管理情報を設定してください。
「*」が付いている項目は必須です。

保存 キャンセル			
納品対象	☒ 納品対象とする		
関連対象	☐ 出力の主情報とする		
親打ち合わせ簿	打合せ簿 ▼		
発行日付*	2016 年 07 月 11 日	提出先*	発注者 ▼
受理日付*	年 月 日	完了日付	年 月 日
打合せ簿種類*	協議 ▼	管理区分	施工管理 ▼
工事帳票種類*	打合せ簿 ▼		
打合せ簿名称*	舗装版切断時に発生する排水の処理方法について		
作成者*	滝口 昌彦		
関連資料情報	追加 関連資料情報はありません。		
請負者説明文			
発注者説明文			
予備情報	追加 予備情報はありません。		
検査区分			
施工工程区分			

- ・納品対象…「納品対象とする」がチェックされます。
- ・発行日付…発議時に入力した「発議年月日」が反映されます。
- ・提出先…発議者のユーザの逆側が反映されます。
- ・受理日付…承認時に入力した「処理・回答」の「年月日」が反映されます。
- ・打合せ簿種類…最終決裁時に選択した登録フォルダに対応した打合せ簿種類が反映されます。
- ・管理区分…選択したワークフロー情報の「工事プロセス」が反映されます。
- ・工事帳票種類…「打合せ簿」となります。
- ・打合せ簿名称…発議時に入力したワークフロー情報の「標題」が反映されます。
- ・作成者…発議者ユーザ名が反映されます。

帳票の鑑(PDF ファイル)と添付ファイルはオリジナルファイルとして登録されます。

下記は発議時に自動で反映されます。

入力項目名	自動反映内容
所管事務所名	・案件で最後に発議された計画工程表兼工事履行報告書（様式第 27 号）での入力値。 ・まだ発議されていない、または最後に発議された帳票の入力値が空の場合は、空白。
道川湾等名	・案件で最後に発議された計画工程表兼工事履行報告書（様式第 27 号）での入力値。 ・まだ発議されていない、または最後に発議された帳票の入力値が空の場合は、空白。
工事名	・案件で最後に発議された島根県帳票での入力値。 ・まだ案件で帳票が発議されていない、または最後に発議された帳票の入力値が空の場合は、案件情報の「案件名」。
施工位置	・案件で最後に発議された計画工程表兼工事履行報告書（様式第 27 号）での入力値。 ・まだ発議されていない、または最後に発議された帳票の入力値が空の場合は、空白。
契約年月日	・案件で最後に発議された計画工程表兼工事履行報告書（様式第 27 号）での入力値。 ・まだ発議されていない、または最後に発議された帳票の入力値が空の場合は、案件情報の「契約日」。
完成（予定）年月日	・案件で最後に発議された計画工程表兼工事履行報告書（様式第 27 号）での入力値。 ・まだ発議されていない、または最後に発議された帳票の入力値が空の場合は、案件情報の「施工終了日」。
請負金額	・案件で最後に発議された計画工程表兼工事履行報告書（様式第 27 号）での入力値。 ・まだ発議されていない、または最後に発議された帳票の入力値が空の場合は、案件情報の「予算金額」。

受注者の住所	・案件で最後に発議された計画工程表兼工事履行報告書（様式第 27 号）での入力値。 ・まだ発議されていない、または最後に発議された帳票の入力値が空の場合は、空白。
受注者の名称・氏名	・案件で最後に発議された島根県帳票での入力値。 ・まだ案件で帳票が発議されていない、または最後に発議された帳票の入力値が空の場合は、案件情報の「受注者」。 上記が未設定の場合は、発議者の所属企業名。
現場代理人氏名	・ログインユーザの氏名。
主任技術者等氏名	・承認順序上で最初に出現する役割名が「主任(管理)技術者」のユーザの氏名。(該当ユーザがない場合は、未入力のまま)

■承認順序

承認順序は発議時に下記のように初期設定されます。

1.「案件管理」にて基本承認順序設定がされている場合

→**優先順位の高い基本承認順序設定**が初期設定されます。

参照：帳票ワークフロー導入マニュアル 4.基本承認順序設定

2.基本承認順序が設定されていないが、既に帳票を発議したことがある場合

→**最後に発議した帳票の承認順序**が初期設定されます。

3.基本承認順序が設定されておらず、帳票を発議したことも無い場合

→下記より該当するものが初期設定されます。

帳票ワークフロー説明	承認順序
ログインユーザが現場代理人	現場代理人 -> 監督員
ログインユーザが主任(監理)技術者	主任(監理)技術者 -> 監督員
発注者全員にワークフローを回す (ログインユーザが現場代理人)	現場代理人 -> 監督員 -> 主任監督員 -> 総括監督員
発注者全員にワークフローを回す (ログインユーザが主任(監理)技術者)	主任(監理)技術者 -> 監督員 -> 主任監督員 -> 総括監督員

変更方法については「[3.1. 帳票の承認順序を設定する](#)」を参照してください。

■ 発議

帳票の入力可能な項目、ワークフロー情報、添付ファイルの入力が終わりましたら、発議ボタンを押して帳票を発議することができます。

帳票情報	発議	キャンセル
	プレビュー	承認順序設定 一時保存

2.2.受理

発議者以外に入力可能な箇所はありません。

■ 承認

「承認」する場合は帳票の入力可能な項目、添付ファイルを入力し「承認」ボタンを押してください。

その他「差戻し」「否決」「合議依頼」を行う場合は下記を参照してください。

参照：帳票ワークフロー-基本操作マニュアル 4.依頼された帳票を決裁する

帳票情報	承認	差戻し	否決	キャンセル
 添付ファイル1件	プレビュー	承認順序設定	合議	

2.3.電子納品への反映

<電子納品バージョンが「国交省 土木 平成 22 年 9 月改訂版」以降または「国交省 電気」または「国交省 機械」の場合>

工事履行報告書を最終承認すると、発議内容を反映した電子納品の打合せ簿が自動的に登録されます。

打合せ簿の管理情報を設定してください。 「*」が付いている項目は必須です。			
保存 キャンセル			
納品対象	☒ 納品対象とする		
関連対象	☐ 出力の主情報とする		
親打ち合わせ簿	打合せ簿 ▼		
発行日付*	2016 年 07 月 11 日	提出先*	発注者 ▼
受理日付*	年 月 日	完了日付	年 月 日
打合せ簿種類*	提出 ▼	管理区分	工程管理 ▼
工事帳票種類*	工事履行報告書 ▼		
打合せ簿名称*	工事履行報告書		
作成者*	岡島 公太		
関連資料情報	追加 関連資料情報はありません。		
受注者説明文			
発注者説明文			
予備情報	追加 予備情報はありません。		

- ・納品対象…「納品対象とする」がチェックされます。
- ・発行日付…発議時に入力した「提出日」が反映されます。
- ・提出先…「発注者」となります。
- ・受理日付…空白
- ・打合せ簿種類…「提出」となります。
- ・管理区分…「工程管理」となります。
- ・工事帳票種類…「工事履行報告書」となります。
- ・打合せ簿名称…発議時に入力した「標題」が反映されます。
- ・作成者…発議者ユーザ名が反映されます。

<電子納品バージョンが「国交省 土木 平成 20 年 5 月改訂版」以前の場合>

工事履行報告書を最終承認すると、発議内容を反映した電子納品のその他資料に自動で登録されます。

帳票の鑑(PDF ファイル)と添付ファイルはオリジナルファイルとして登録されます。

3. 帳票の承認順序を設定する

島根県様式では、承認順序とそれに対応する押印欄部分を設定できます。

なお、押印欄は受発注者共に表示されます。

3.1. 帳票の承認順序を設定する

設定されている承認順序・押印を修正したい場合は、「承認順序設定」ボタンを押し、承認順序設定画面で設定してください。承認順序設定画面の次には押印欄設定画面に移動し、押印欄部分を設定します。

帳票情報	発議	キャンセル
	プレビュー	承認順序設定

■ 基本承認順序設定を利用し承認順序を設定する場合

基本承認順序を利用する場合は、「表示内容」で「基本承認順序設定を利用し設定する。」を選択します。
ここでは下記が表示されます。該当するものが無い場合は「表示内容」に「基本承認順序設定を利用し設定する。」は表示されず、基本承認順序設定を利用し承認順序を設定することはできません。

<帳票発議時>

事前に登録されている基本承認順序設定のうち、帳票を発議しようとしているユーザから始まるものが表示されます。

<帳票決裁時>

事前に登録されている基本承認順序設定のうち、決裁対象の帳票での「決裁依頼が来るまでの承認順序設定」が一致する基本承認順序設定が表示されます。

この中から承認順序の内容、承認順序名や利用期間等を確認の上、適切な承認順序を選択し、「押印欄設定」ボタンを押してください。

BeingCollaboration - Internet Explorer

承認順序設定

承認順序を設定してください。該当するものが無い場合、表示内容で基本承認順序設定を利用し設定する。を選択し承認順序を設定してください。

表示内容: 基本承認順序設定を利用し設定する。 ▼

押印欄設定 キャンセル

承認順序名称 主任監督員まで

①「基本承認順序設定を利用し設定する。」を選択

③「押印欄設定」ボタンを押す

承認順序名称 総括監督員まで

②一覧より適切なものを選択

新規に設定する

このページのトップへ

■ 既に発議・決裁した帳票を利用し承認順序を設定する場合

過去に発議・決裁した帳票の承認順序設定を利用する場合は「表示内容」で「過去に決裁したものを利用し設定する。」を選択します。

ここでは下記が表示されます。該当するものが無い場合は「表示内容」に「過去に決裁したものを利用し設定する。」は表示されず、過去に発議・決裁した帳票の承認順序設定を利用し承認順序を設定することはできません。

<帳票発議時>

帳票を発議しようとしているユーザが過去に発議した帳票の承認順序設定が表示されます。

<帳票決裁時>

過去に決裁した帳票の承認順序設定のうち、決裁対象の帳票での「決裁依頼が来るまでの承認順序設定」が合致するものが表示されます。

この中から承認順序の内容、帳票標題を確認の上、適切な承認順序を選択し、「押印欄設定」ボタンを押してください。

承認順序設定 (1/2)

承認順序を設定してください。該当するものが無い場合、表示内容で「過去に決裁したものを利用し設定する。」を選択してください。

表示内容: 過去に決裁したものを利用し設定する。 ▼

押印欄設定 キャンセル

標題: 帳票 栃木県 マニュアルテスト (作成日時: 2018/07/23 15:11)

現場代理人 最上 健也	→	監督員 藤井 真	→	主任監督員 坂本 泰弘	→		→		→	
----------------	---	-------------	---	----------------	---	--	---	--	---	--

標題: 「第1回変更数量」について (作成日時: 2018/07/23 15:11)

現場代理人 最上 健也	→	主任(監理)技術者 大崎 正一	→	監督員 藤井 真	→	主任監督員 坂本 泰弘	→	総括監督員 入江 敏夫	→	
----------------	---	--------------------	---	-------------	---	----------------	---	----------------	---	--

新規に設定する

現場代理人 最上 健也	→		→		→		→		→	
----------------	---	--	---	--	---	--	---	--	---	--

[このページのトップへ](#)

■テンプレートを利用し承認順序を設定する場合

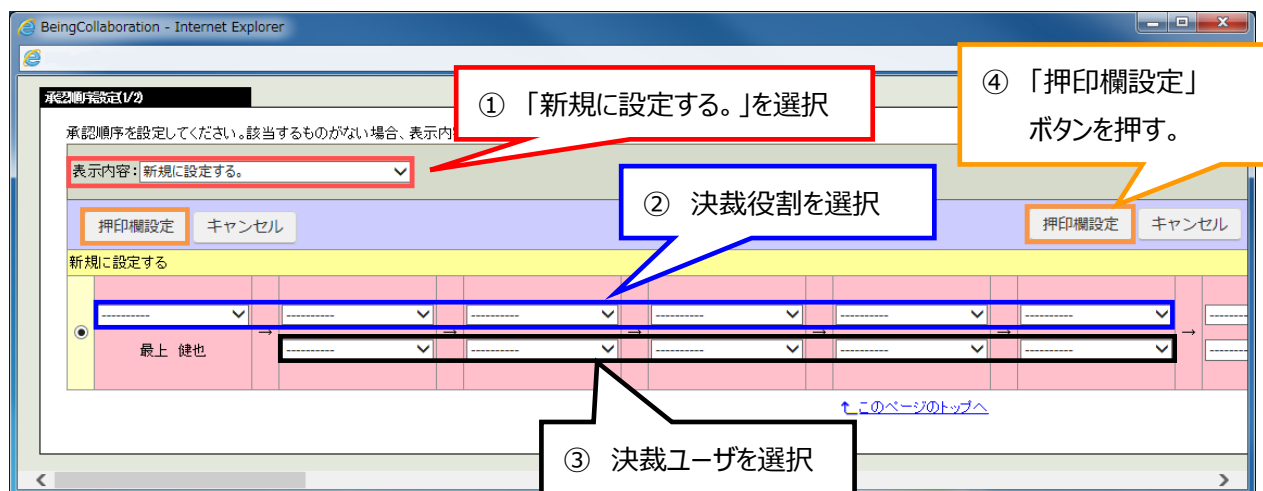
テンプレートを利用する場合は「表示内容」で「テンプレートを利用し設定する。」を選択します。

承認順序の内容を確認の上、「押印欄設定」ボタンを押してください。

■ 新規に承認順序を設定する場合

新規に承認順序を設定する場合は、「表示内容」のコンボボックスで「新規に設定する。」を選択します。

適切な承認順序を設定し、「押印欄設定」ボタンを押してください。



3.2.帳票の押印欄部分を設定する

承認順序を設定した後に、押印欄部分にて押印を設定できます。ここで設定した押印は受発注者共に表示されます。

押印欄の 個数 も変更可		押印欄の 役割名称 も変更可	
総括 監督員	監督員	現場 代理人	主任 (監理) 技術者
入江 敏夫	藤井 真	最上 健也	大崎 正一

押印する**ユーザ**も変更可

この押印は承認した時点で下記のように自動的に押印されます。

総括 監督員	監督員	現場 代理人	主任 (監理) 技術者
入江	藤井	最上	大崎

■ 基本承認順序設定を利用し押印欄を設定する場合

承認順序設定で「基本承認順序設定を利用し設定する。」を選択した場合のみ利用できます。

基本承認順序を利用する場合は、「表示内容」で「基本承認順序設定を利用し設定する。」を選択し、「設定」ボタンを押してください。ここでは承認順序設定で選択した基本承認順序の押印欄設定が表示されます。

BeingCollaboration - Internet Explorer

承認順序設定/押印欄設定

押印欄を設定してください。何も設定していない箇所は表示されません。

表示内容: 基本承認順序設定を利用し設定する。 ▼

設定 戻る

承認順序名称 主任監督員まで
押印に斜線を表示しない

	主任監督員	監督員	現場代理人	主任(監理)技術者
主任監督員 野口 明人	監督員 川松 俊平	現場代理人 岡島 公太 (現在免議処理中)	監理技術者 高松 公一郎	
野口	川松	岡島	高松	

このページの右へ →

← このページの左へ

①「基本承認順序設定を利用し設定する。」を選択

②押印欄設定を確認

③「設定」ボタンを押す

■ 既に発議・決裁した帳票を利用し押印欄を設定する場合

過去に発議・決裁した帳票の押印欄設定を利用する場合は「表示内容」で「過去に設定したものを利用し設定する。」を選択します。

ここでは下記が表示されます。該当するものが無い場合は「表示内容」に「過去に設定したものを利用し設定する。」は表示されず、過去に発議・決裁した帳票の押印欄設定を利用し押印欄を設定することはできません。

<帳票発議時>

帳票を発議しようとしているユーザが過去に発議した帳票の押印欄設定が表示されます。

<帳票決裁時>

過去に決裁した帳票の押印欄設定のうち、決裁対象の帳票での「既に押印されている部分の押印欄」が合致するものが表示されます。

この中から押印欄設定の内容、帳票標題を確認の上、適切な押印欄を選択し、「設定」ボタンを押してください。押印欄部分に押印するユーザを変更する場合、詳細は「[●押印欄にユーザを設定する](#)」を参照してください。

※既に押印済みの箇所は変更することはできません。

BeingCollaboration - Internet Explorer

押印欄設定

押印欄を設定してください。何も設定していない箇所は表示されません。

表示内容: 過去に設定したものを利用し設定する。 ▼

①「過去に設定したものを利用し設定する。」を選択

④「設定」ボタンを押す

②押印するユーザを変更する場合はこの「設定」ボタンを押す

③押印をやめる場合はこの「削除」ボタンを押す

主任監督員	監督員	現場代理人	主任(監理)技術者
主任監督員 野口 明人	監督員 川松 俊平	現場代理人 岡島 公太 (現在発議処理中)	監理技術者 高松 公一郎
野口	川松	岡島	高松
設定 削除	設定 削除	設定 削除	設定 削除

■テンプレートを利用し押印欄を設定する場合

テンプレートを利用する場合は「表示内容」で「テンプレートを利用し設定する。」を選択します。

適切な押印欄を設定し、「設定」ボタンを押してください。

①「テンプレートを利用し設定する。」を選択

④「設定」ボタンを押す

②押印するユーザを変更する場合はこの「設定」ボタンを押す

③押印をやめる場合はこの「削除」ボタンを押す

・押印欄部分に押印するユーザを変更する場合

詳細は「[●押印欄にユーザを設定する](#)」を参照してください。

※既に押印済みの箇所がある場合は変更できません。

■ 新規に押印欄を設定する場合

新規に押印欄設定をする場合は、「表示内容」のコンボボックスで「新規に設定する。」を選択してください。
適切な押印欄を設定し、「設定」ボタンを押してください。

BeingCollaboration - Internet Explorer

押印欄を設定してください。何も設定していない箇所は表示されません

表示内容: 新規に設定する. ▼

①「新規に設定する。」を選択

設定

⑤「設定」ボタンを押す

新規に設定する
押印に斜線を表示しない

④押印の役割名を変更する場合は
テキストエリアの入力を変更する

総括監督員	監督員	現場代理人	主任(監理)技術者
入江 敬夫	藤井 真	最上 健也 (現在発議処理中)	大崎 正一
設定	設定	設定	設定
☐ 右に空白を空ける。	☒ 右に空白を空ける。	☐ 右に空白を空ける。	
削除	削除	削除	削除

②押印するユーザを変更する
場合はこの「設定」ボタンを
押す

③押印をやめる場合はこの
「削除」ボタンを押す

●押印欄にユーザを設定する

押印欄には下記の手順で押印ユーザを設定します。

- 1.押印ユーザを設定する押印欄で、「設定」ボタンを押します。

主任 監督員	監督員
	監督員 川松 俊平
	川松
☐ 右に空白を空ける。 設定	☒ 右に空白を空ける。 設定 削除

- 2.「押印欄設定」画面が表示されるので、押印するユーザを選択し、「変更」ボタンを押します。
なお、ここでは押印していないユーザのみ選択できます。

BeingCollaboration - Internet Explorer

押印欄設定

押印欄対象とするユーザを選択してください。
既に押印欄設定されているものは、設定対象とすることは出来ません。

②「変更」ボタンを押す

変更 キャンセル

押印欄対象ユーザ

● 未選択に変更する。

順番		役割	氏名
1	☐	現場代理人	岡島 公太 (既に押印欄設定されています)
2	☐	主任(監理)技術者	高松 公一郎 (既に押印欄設定されています)
3	☐	監督員	川松 俊平 (既に押印欄設定されています)
4	☐	主任監督員	野口 明人

①押印するユーザを選択

3.設定が反映されます。

主任 監督員	監督員
主任監督員 野口 明人 野口 ☐ 右に空白を空ける。 設定 削除	監督員 川松 俊平 川松 ☒ 右に空白を空ける。 設定 削除